

キャラクターでつなげる
地域の輪プロジェクト
Circle Of Characters



SHODAI-KUN



NISEKO-SAN



SHODAI-KUN MK2

キャラクターでつなげる地域の輪プロジェクトは、大学職員による地域活性化プロジェクトです。大学が所在するしりべし地域の活性化のために、教員や学生とは違うアプローチを模索した結果、しりべし 20 市町村の全てにご当地キャラクターが存在することに着目し、キャラクターを介した広域連携に取り組みました。

ご当地キャラクターシールリレーは、本プロジェクトの主軸となる取組であり、スタンプラリー形式の地域周遊促進イベントです。

ご当地キャラクターシールリレーイベント台紙サンプル

(実物はA3二つ折りサイズ)

小樽商科大学 PRESENTS
ご当地キャラクター
シールリレー-2017
開催期間 2017.7/21▶10/1

シールを集めて楽しみ
たい人は、右のシール
台紙に貼ってね♪

5枚以上集めてプレゼントに応募する
人は、下の応募ハガキにシールを貼ろう!

もちろんシール集めと
応募の両方だてOK!
各会場のシールは2枚
までお持ち帰りできます。

シールリレー-2017 応募ハガキ

見本

どらごん太
西暦：1993年
誕生地：北海道
「どらごん太」は、北海道の各地に点在する「どらごん太」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「どらごん太」のキャラクターです。

ムーコン(夢呼猿)
西暦：1995年
誕生地：北海道
「ムーコン」は、北海道の各地に点在する「ムーコン」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ムーコン」のキャラクターです。

たらん
西暦：1995年
誕生地：北海道
「たらん」は、北海道の各地に点在する「たらん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「たらん」のキャラクターです。

共ん8和ちゃん
西暦：1995年
誕生地：北海道
「共ん8和ちゃん」は、北海道の各地に点在する「共ん8和ちゃん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「共ん8和ちゃん」のキャラクターです。

かんう 岩宇地域

ふるっぴ〜
西暦：2015年
誕生地：北海道
「ふるっぴ〜」は、北海道の各地に点在する「ふるっぴ〜」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ふるっぴ〜」のキャラクターです。

そーらん坊や
西暦：1994年
誕生地：北海道
「そーらん坊や」は、北海道の各地に点在する「そーらん坊や」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「そーらん坊や」のキャラクターです。

ニキボー
西暦：2014年
誕生地：北海道
「ニキボー」は、北海道の各地に点在する「ニキボー」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ニキボー」のキャラクターです。

あかりん
西暦：2014年
誕生地：北海道
「あかりん」は、北海道の各地に点在する「あかりん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「あかりん」のキャラクターです。

北しりべし 地域

ソーラン武士!!
西暦：2012年
誕生地：北海道
「ソーラン武士!!」は、北海道の各地に点在する「ソーラン武士!!」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ソーラン武士!!」のキャラクターです。

おたる運がっぱ
西暦：2013年
誕生地：北海道
「おたる運がっぱ」は、北海道の各地に点在する「おたる運がっぱ」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「おたる運がっぱ」のキャラクターです。

タルビー
西暦：2013年
誕生地：北海道
「タルビー」は、北海道の各地に点在する「タルビー」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「タルビー」のキャラクターです。

商大くん
西暦：2007年
誕生地：北海道
「商大くん」は、北海道の各地に点在する「商大くん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「商大くん」のキャラクターです。

ご当地キャラクター シールリレー-2017 応募ハガキ

シールを集めて楽しみ
たい人は、右のシール
台紙に貼ってね♪

5枚以上集めてプレゼントに応募する
人は、下の応募ハガキにシールを貼ろう!

もちろんシール集めと
応募の両方だてOK!
各会場のシールは2枚
までお持ち帰りできます。

シールリレー-2017 応募ハガキ

見本

風太
西暦：1992年
誕生地：北海道
「風太」は、北海道の各地に点在する「風太」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「風太」のキャラクターです。

らぶちゃん
西暦：1997年
誕生地：北海道
「らぶちゃん」は、北海道の各地に点在する「らぶちゃん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「らぶちゃん」のキャラクターです。

ピーくん&ミルクちゃん
西暦：1998年
誕生地：北海道
「ピーくん&ミルクちゃん」は、北海道の各地に点在する「ピーくん&ミルクちゃん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ピーくん&ミルクちゃん」のキャラクターです。

シマくん&マキちゃん
西暦：1971年
誕生地：北海道
「シマくん&マキちゃん」は、北海道の各地に点在する「シマくん&マキちゃん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「シマくん&マキちゃん」のキャラクターです。

南しりべし 地域

じゃが子ちゃん
西暦：1994年
誕生地：北海道
「じゃが子ちゃん」は、北海道の各地に点在する「じゃが子ちゃん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「じゃが子ちゃん」のキャラクターです。

じゃが太くん
西暦：1994年
誕生地：北海道
「じゃが太くん」は、北海道の各地に点在する「じゃが太くん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「じゃが太くん」のキャラクターです。

羊蹄山麓地域

ウサバくん
西暦：2013年
誕生地：北海道
「ウサバくん」は、北海道の各地に点在する「ウサバくん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ウサバくん」のキャラクターです。

ゆるいんちちゃん
西暦：1994年
誕生地：北海道
「ゆるいんちちゃん」は、北海道の各地に点在する「ゆるいんちちゃん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ゆるいんちちゃん」のキャラクターです。

ニッキー
西暦：1993年
誕生地：北海道
「ニッキー」は、北海道の各地に点在する「ニッキー」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ニッキー」のキャラクターです。

ゆり姉さん
西暦：2004年
誕生地：北海道
「ゆり姉さん」は、北海道の各地に点在する「ゆり姉さん」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「ゆり姉さん」のキャラクターです。

るすびー
西暦：2014年
誕生地：北海道
「るすびー」は、北海道の各地に点在する「るすびー」のキャラクターです。北海道の各地に点在する「るすびー」のキャラクターです。

シールは台紙にコレクションできます。

シールを5枚集めると応募可能です。また、10枚集めて応募すると、Wチャンス賞の対象になります。

実物大!



各地のキャラクターをディフォルメしたオリジナルデザインのシールです。公式アナウンスはしていませんが、実は80枚に1枚の割合で、シークレットシールが混じっており、探して楽しんだ方もいたようです。



【表1】ご当地キャラクターシールリレー過去3年間結果推移

平成27年度		平成28年度		平成29年度		昨年度比較	
824		1,714		1,560		↓	① 応募総数
6,761		14,309		13,405		↓	② 応募シール貼付総枚数
8.21		8.35		8.59		↑	③ 応募シール平均貼付枚数
23,160		65,090		71,373		↑	④ 会場シール配布総枚数
道内	道外	道内	道外	道内	道外		⑤ 応募者居住地
92.8%	7.2%	79.6%	20.4%	84.1%	15.9%	↓	
25.0%		26.0%		20.8%		↓	⑥ 19歳以下参加率
51日間 (H27.9.19-11.8)		93日間 (H28.7.2-10.2)		73日間 (H29.7.21-10.1)			⑦ 開催期間
27		43		28 (31施設)			⑧ 会場数 (臨時を除く)
常設会場	イベント会場	常設会場	イベント会場	常設会場	イベント会場		
24	3	26	17	28	-		
全会場		イベント会場のみ		なし			⑨ トレカ配布

今年で3回目になるので、知名度も多少上がって、リピーターも増えているツスよね！

シールを使う関係上、普通のスタンプリーと比べて、会場となる施設のスタッフに負担をかけてしまう形式だけど、それに見合うだけの結果を残せていればいいわね。実施結果を項目別に見ていきましよう。



とはいえ、期間が20日間短縮になったことを考えれば、それほど大きく落ち込まなかったとも言えますね。

以下の参加率に響いたツスね。



⑨ご当地キャラトレカの配布中止も、このイベントの大きな特徴である⑥19歳の大きな特徴であるツスね。

【表2】シール配布数一覧

順位	会場No	会場名	配布数	H28	H28順位	H28比
1	25	道の駅「230ルズツ」	5,558	10,560	1	52.6%
2	28	道の駅「ニセコビュープラザ」	4,488	4,446	2	100.9%
3	24	郷の駅「ホツときもべつ」	4,195	3,200	6	131.1%
4	23	道の駅「名水の郷きょうごく」名水プラザ	4,180	4,240	3	98.6%
5	9	道の駅「くろまつない」	3,892	-	-	-
6	4	道の駅「いわない」	3,686	2,945	7	125.2%
7	1	道の駅「オスコイ！かもえない」	3,384	2,880	8	117.5%
8	6	道の駅「らんこし・ふるさとのかみ」	3,310	3,874	4	85.4%
9	18	小樽市観光物産プラザ(運河プラザ)	3,115	-	-	-
10	14	道の駅「あかいがわ」	3,032	2,400	11	126.3%
11	20	石原裕次郎記念館	2,991	2,071	14	144.4%
12	8	道の駅「みなとま〜れ寿都」	2,759	3,568	5	77.3%
13	26	道の駅「真狩フラワーセンター」	2,733	2,448	10	111.6%
14	10	道の駅「よつてけ！島牧」	2,328	2,864	9	81.3%
15	7	道の駅「シェルプラザ・港」	2,313	2,320	13	99.7%
16	16	余市iセンター	2,104	1,973	16	106.6%
17	17	田中酒造(本店/亀甲蔵)	2,017	2,062	15	97.8%
18	22	まちの駅「ぶらっと」	1,831	1,165	18	157.2%
19	19	駅なかマート「タルシェ」	1,643	1,590	17	103.3%
20	3	原子力PRセンター「とまりん館」	1,623	-	-	-
21	15	余市観光協会	1,571	846	21	185.7%
22	13	仁木町観光管理センター	1,471	960	20	153.2%
23	11	岬の湯しゃこたん	1,451	2,379	12	61.0%
24	27	まっかり温泉、森林学習展示館	1,329	1,089	19	122.0%
25	5	かかし古里館	1,288	-	-	-
26	12	古平町商工会、ふるびら温泉しおかぜ	1,053	791	22	133.1%
27	21	小川原脩記念美術館	829	337	23	246.0%
28	2	リフレッシュプラザ温泉998	716	288	24	248.6%
-	-	extra: 輪厚パーキングエリア	483	-	-	-
			71,373	65,090		109.7%

できたので、実際のイベント参加者は昨年度よりも減っていると思うわ。

ただし、今年は応募用のシールの他に、訪問の記念にもう1枚持ち帰ることができたので、実際のイベント参加者は昨年度よりも減っていると思うわ。



シールの配布総数は、昨年度よりも少し増えましたね。

逆にピンク部分は、昨年度からの減少が気になるところね。今年は7月上旬の観光シーズンに実施できなかったことが影響したかも知れないわ。



配布数について



施設自体の訪問者数が異なるので、配布数の多寡だけじゃなくて、緑部分のようには、昨年度からの伸びが大きい会場にも注目ツスね。イベント効果が昨年度よりも高かったことになるツス。

【表3】シール応募数一覧

順位	会場 No	会 場 名	応募数	H28	H28 順位	H28比
1	28	道の駅「ニセコビュープラザ」	865	1,084	1	79.8%
2	4	道の駅「いわない」	781	852	5	91.7%
3	23	道の駅「名水の郷きょうごく」名水プラザ	744	884	4	84.2%
4	25	道の駅「230ルスツ」	681	943	2	72.2%
5	26	道の駅「真狩フラワーセンター」	675	916	3	73.7%
6	24	道の駅「ホツときもべつ」	606	682	8	88.9%
7	14	道の駅「あかいがわ」	604	770	6	78.4%
8	16	余市iセンター	595	752	7	79.1%
9	9	道の駅「くろまつない」	594	-	-	-
10	22	まちの駅「ぶらっと」	585	529	13	110.6%
11	1	道の駅「オスコイ！かもえない」	557	584	11	95.4%
12	6	道の駅「らんこし・ふるさとの丘」	553	658	10	84.0%
13	15	余市観光協会	501	439	16	114.1%
14	13	仁木町観光管理センター	481	452	15	106.4%
15	8	道の駅「みなとま～れ寿都」	454	559	12	81.2%
16	7	道の駅「シェルプラザ・港」	453	663	9	68.3%
17	18	小樽市観光物産プラザ（運河プラザ）	409	-	-	-
18	3	原子力PRセンター「とまりん館」	385	-	-	-
19	17	田中酒造（本店／亀甲蔵）	381	513	14	74.3%
20	5	かかし古里館	379	-	-	-
21	10	道の駅「よってけ！島牧」	366	437	17	83.8%
22	19	駅なかマート「タルシェ」	347	430	18	80.7%
23	12	古平町商工会、ふるびら温泉しおかぜ	260	204	22	127.5%
24	21	小川原脩記念美術館	249	200	23	124.5%
25	11	岬の湯しゃこたん	241	215	21	112.1%
26	20	石原裕次郎記念館	230	313	20	73.5%
27	27	まったり温泉、森林学習展示館	225	359	19	62.7%
28	2	リフレッシュプラザ温泉998	171	80	24	213.8%
-	-	extra：輪厚パーキングエリア	33	-	-	-
			13,405	14,309		93.7%

応募数について



応募用紙に貼られたシールを会場別にカウントしたのですが、ニセコビュープラザが3年連続1位になりました。



98が伸びているツスね。全体的にあまり大きな変動はありませんでしたが、緑部分の会場、特に温泉9



応募用紙に貼られた平均枚数は、8・35枚から8・59枚に増えたので、昨年度よりも一人当たりの訪問会場数が増えていますね。



応募用紙のMAX10枚を超えたシールはカウント外としたけれど、10枚以上貼ってくれた人も多かったわね。SNSで、全会場コンプリートの画像を送ってくれた人もたくさんいて嬉しかったわ。

【表4】応募率一覧

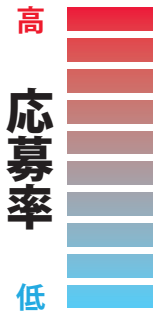
順位	会場 No	会 場 名	応募数	配布数	応募率	H28 順位
1	13	仁木町観光管理センター	481	1,471	32.7%	3
2	22	まちの駅「ぶらっと」	585	1,831	31.9%	4
3	15	余市観光協会	501	1,571	31.9%	2
4	21	小川原脩記念美術館	249	829	30.0%	1
5	5	かかし古里館	379	1,288	29.4%	-
6	16	余市iセンター	595	2,104	28.3%	5
7	26	道の駅「真狩フラワーセンター」	675	2,733	24.7%	6
8	12	古平町商工会、ふるびら温泉しおかぜ	260	1,053	24.7%	13
9	2	リフレッシュプラザ温泉998	171	716	23.9%	11
10	3	原子力PRセンター「とまりん館」	385	1,623	23.7%	-
11	4	道の駅「いわない」	781	3,686	21.2%	9
12	19	駅なかマート「タルシェ」	347	1,643	21.1%	12
13	14	道の駅「あかいがわ」	604	3,032	19.9%	8
14	7	道の駅「シェルプラザ・港」	453	2,313	19.6%	10
15	28	道の駅「ニセコビュープラザ」	865	4,488	19.3%	15
16	17	田中酒造（本店／亀甲蔵）	381	2,017	18.9%	14
17	23	道の駅「名水の郷きょうごく」名水プラザ	744	4,180	17.8%	17
18	27	まったり温泉、森林学習展示館	225	1,329	16.9%	7
19	6	道の駅「らんこし・ふるさとの丘」	553	3,310	16.7%	19
20	11	岬の湯しゃこたん	241	1,451	16.6%	23
21	1	道の駅「オスコイ！かもえない」	557	3,384	16.5%	18
22	8	道の駅「みなとま～れ寿都」	454	2,759	16.5%	20
23	10	道の駅「よってけ！島牧」	366	2,328	15.7%	21
24	9	道の駅「くろまつない」	594	3,892	15.3%	-
25	24	道の駅「ホツときもべつ」	606	4,195	14.4%	16
26	18	小樽市観光物産プラザ（運河プラザ）	409	3,115	13.1%	-
27	25	道の駅「230ルスツ」	681	5,558	12.3%	24
28	20	石原裕次郎記念館	230	2,991	7.7%	22
-	-	extra：輪厚パーキングエリア	33	483	6.8%	-
			13,405	71,373	18.8%	

応募率について



応募率＝応募数÷配布数ですが、スタンプではなくシールを使っているからこそ算出可能な数字ですね。

訪問の主目的がシールリレー



訪問の主目的が別



応募率の高い会場ほど、シールリレーが目的で会場を訪問した可能性が高いといえるツスね。

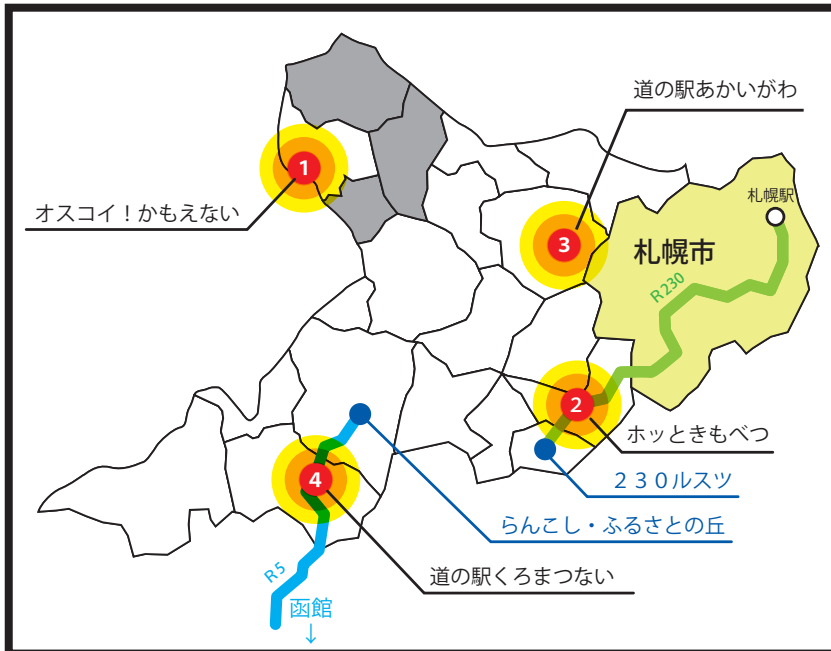


自然と人が集まる道の駅よりも、一般的に観光客が訪問する機会が少ない施設の方が、イベントによる誘導効果が大きいようね。スタンプラリーは、そうした施設への訪問を促すきっかけ作りに効果的なツールといえるわね。

【表5】始点数一覧

順位	会場 No	会 場 名	応募数	始点数	H28	H28 順位
1	1	道の駅「オスコイ！かもえない」	557	135	117	3
2	24	郷の駅「ホツときもべつ」	606	134	138	2
3	14	道の駅「あかいがわ」	604	107	89	8
4	9	道の駅「くろまつない」	594	104	-	-
5	25	道の駅「230ルスツ」	681	89	213	1
6	6	道の駅「らんこし・ふるさとの丘」	553	80	113	4
7	10	道の駅「よってけ！島牧」	366	74	99	6
7	23	道の駅「名水の郷きょうごく」名水プラザ	744	74	92	7
9	28	道の駅「ニセコビュープラザ」	865	72	104	5
10	17	田中酒造(本店/亀甲蔵)	381	64	70	10
11	5	かかし古里館	379	54	-	-
12	18	小樽市観光物産プラザ(運河プラザ)	409	47	-	-
13	8	道の駅「みなとま〜れ寿都」	454	46	87	9
14	4	道の駅「いわない」	781	42	52	14
14	3	原子力PRセンター「とまりん館」	385	42	-	-
16	16	余市iセンター	595	41	67	13
16	26	道の駅「真狩フラワーセンター」	675	41	24	18
18	13	仁木町観光管理センター	481	40	34	16
19	19	駅なかマート「タルシェ」	347	38	70	10
19	22	まちの駅「ぶらっと」	585	38	46	15
21	12	古平町商工会、ふるびら温泉しおかぜ	260	36	9	23
22	20	石原裕次郎記念館	230	31	20	19
23	15	余市観光協会	501	28	5	24
24	7	道の駅「シェルプラザ・港」	453	21	70	10
25	11	岬の湯しゃこたん	241	20	34	16
26	27	まっかり温泉、森林学習展示館	225	15	13	20
27	2	リフレッシュプラザ温泉998	171	9	10	21
28	21	小川原脩記念美術館	249	7	10	21
-	-	extra: 輪厚パーキングエリア	33	31	-	-
			13,405	1,560		

【図①】始点数上位会場の状況



【表6】始点会場と居住地域の関係

始点会場	参加者居住地			
	道外・道南	札幌	小樽	左記以外
1 道の駅「オスコイ！かもえない」	19.3%	27.4%	11.1%	42.2%
2 郷の駅「ホツときもべつ」	17.2%	43.3%	2.2%	37.3%
3 道の駅「あかいがわ」	15.0%	32.7%	15.0%	37.4%
4 道の駅「くろまつない」	41.3%	24.0%	4.8%	29.8%

始点数について



イベント参加のスタート地点です。



にはありがたい会場ツスよね。

始点となった会場は、本

イベントを知るときに

た人が多くいるので、主催者の



ただし、始点として上位

の「道の駅くろまつない」は、函館方

面から、国道5号線経由で移動してき



始点数で上位となってい

る会場は、このイベントに

限らず、しりべし地域を訪

れる観光客の行動起点、玄関口になる

施設とも考えられるわね。



【表6】からも、くろまつ

ないを始点とした参加者の

居住地は、道外・道南が多

いることが分かるツスね。

道外居住者が多いのは、北海道新幹

線の開業効果かも知れないツス。



3位の「道の駅あかいが

わ」は、隣接する小樽から

の参加者が若干多いですが、

スタンプラリーの最多実施施設である

ことが始点効果につながっています。



2位の「郷の駅ホツとき

もべつ」は、札幌方面から

国道230号線経由で移動し

ている人が多いということツスね。



1位の「道の駅オスコイ！

かもえない」は、隣接する

古平町、積丹町、泊村に道

の駅がないことが理由だと思わ

そう考えると、ドライブ中に気軽に

立ち寄れる数少ない施設なので、冬場

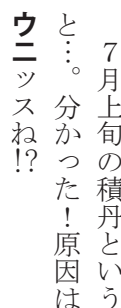
に閉鎖されてしまうのは少し残念ね。

6

道外率と夏の北海道

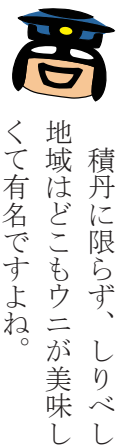

 今回は、道外からの参加者比率が、昨年の20・4%から15・9%に低下してしまっただツスね…。

けれど、今年のイベントの開催時期が20日ほど短くなつて、7月上旬を含まずに開催したことが要因じゃないかと考えているの。

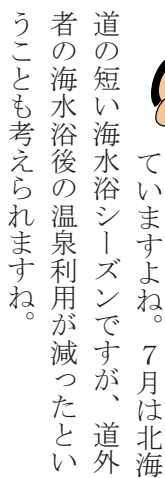


岬の湯しゃこたんは、【表
2】の配布数でも昨年度と
比べて数値が下がっている

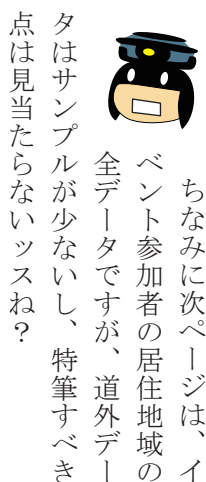
昨年度の調査では、道外率の高い地域は海側に集中していたけれど、今年は羊蹄山麓側に集中しました。



20日ほどの開催時期のずれによって、ウニの旬から外れたことが影響したかも知れないわね。



開催時期の変更は、イベント結果に大きく影響するということですね。



その一方で道内データでは、岩内町と共和町の参加者合計が昨年度の32人から89人に大幅増加していて、その大半が「かかし古里館」や「とまりん館」を利用しているわ。



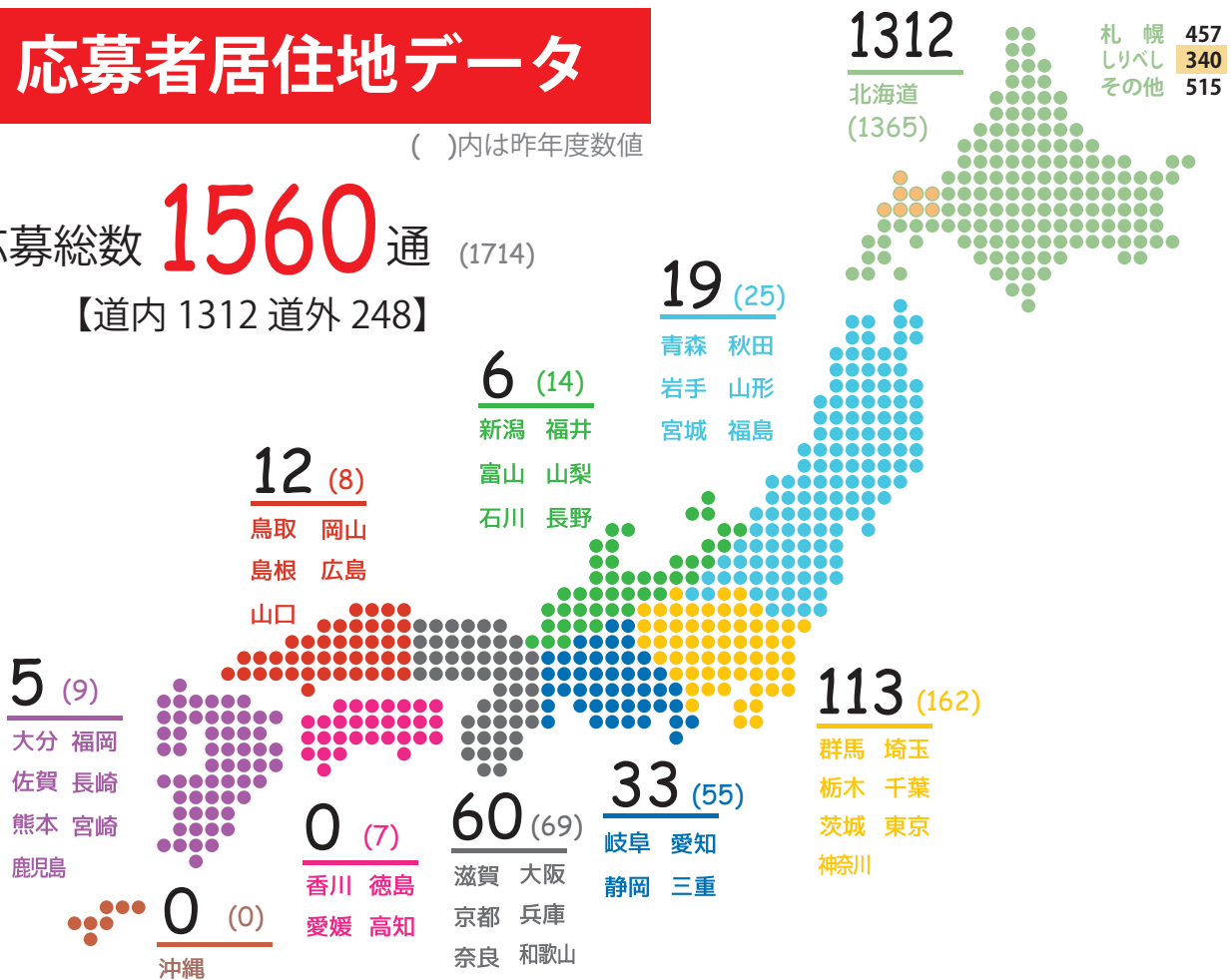
どちらも今年の新規イベント会場だけど、地元の方にとって身近な施設を会場にしたことによって、地域住民の行動に変化があったことは、注目したいところね。

1	札幌市	457	20	釧路市	12	41	厚沢部町	3	54	津別町	2	67	南幌町	1
2	小樽市	123	22	二セコ町	11	41	江差町	3	54	長沼町	2	67	東神楽町	1
3	岩内町	58	23	浦河町	10	41	遠軽町	3	54	名寄市	2	67	美唄市	1
4	倶知安町	42	24	登別市	9	41	乙部町	3	54	別海町	2	67	美深町	1
5	苫小牧市	41	25	せたな町	8	41	喜茂別町	3	54	芽室町	2	67	富良野市	1
5	函館市	41	25	古平町	8	41	士別市	3	54	夕張市	2	67	増毛町	1
7	日高町	39	25	北斗市	8	41	新ひだか町	3	67	厚岸町	1	67	松前町	1
8	江別市	38	25	留萌市	8	41	壮瞥町	3	67	網走市	1	67	三笠市	1
9	旭川市	35	29	栗山町	7	41	豊浦町	3	67	上砂川町	1	67	むかわ町	1
10	共和町	31	29	八雲町	7	41	奈井江町	3	67	佐呂間町	1	67	紋別市	1
11	余市町	-	31	洞爺湖町	6	41	平取町	3	67	島牧村	1	-	赤井川村	0
12	室蘭市	24	32	大空町	5	41	森町	3	67	清水町	1	-	仁木町	0
13	伊達市	20	32	帯広市	5	41	稚内市	3	67	下川町	1	-	真狩村	0
14	北見市	19	32	寿都町	5	54	足寄町	2	67	積丹町	1			
15	岩見沢市	18	32	安平町	5	54	浦幌町	2	67	初山別村	1			
15	北広島市	18	36	滝川市	4	54	長万部町	2	67	知内町	1			
17	石狩市	15	36	今金町	4	54	神恵内村	2	67	大樹町	1			
17	千歳市	15	36	当別町	4	54	京極町	2	67	弟子屈町	1			
19	蘭越町	13	36	泊村	4	54	黒松内町	2	67	中富良野町	1			
20	恵庭市	12	36	留寿都村	4	54	標茶町	2	67	七飯町	1			
														※ しりべし地域

応募者居住地データ

()内は昨年度数値

応募総数 **1560** 通 (1714)
【道内 1312 道外 248】



1	北海道	1,312	11	京都府	7	20	群馬県	3	-	福井県	0	-	徳島県	0
2	東京都	42	12	岡山県	6	22	石川県	2	-	山梨県	0	-	大分県	0
3	神奈川県	25	12	滋賀県	6	22	富山県	2	-	長野県	0	-	佐賀県	0
3	大阪府	25	12	広島県	6	22	新潟県	2	-	奈良県	0	-	宮崎県	0
5	千葉県	22	15	福島県	5	25	秋田県	1	-	山口県	0	-	鹿児島県	0
6	兵庫県	21	16	茨城県	4	25	青森県	1	-	鳥取県	0	-	長崎県	0
7	愛知県	20	16	栃木県	4	25	岐阜県	1	-	島根県	0	-	沖縄県	0
8	埼玉県	13	16	三重県	4	25	熊本県	1	-	香川県	0			
9	宮城県	9	16	福岡県	4	25	和歌山県	1	-	高知県	0			
10	静岡県	8	20	岩手県	3	-	山形県	0	-	愛媛県	0			

ツールとしてのシール



我々のシールリレーは、スタンプを押せないような小さな子供でも参加できるような、シールを用いて開催しました。この方式はアナログスタンプ、デジタルスタンプに続く3つ目の形態として、浸透していくでしょうか？



参加者のコメントで最も多かったのは、シールに対する肯定的な意見だったツスね。



運営側の正直な感想としては、難しいと思うわ。第一にコストの面ね。1枚当たりのコストは約1円。1冊480枚のシール帳を、254冊作成したので、約12万円かかっているわ。私たちのイベント中最も経費がかかった項目ね。



シールが会場で品切れになると、イベントそのものが成立しないので、多めに用意する必要があるツスからね…。



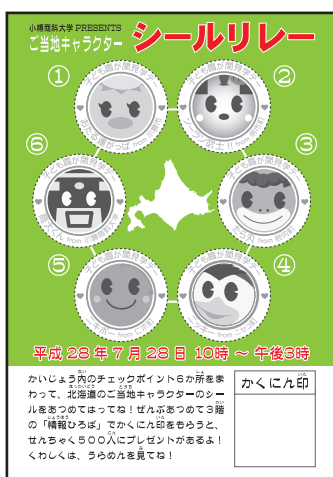
第二に労力の面。今回は28種類のシールをデザインして、1冊1冊手作りで作成したけれど、作業量が膨大過ぎたわね。



スタンプは、一度作れば会場に置いておくだけで済むけれど、シールは、会場のスタッフにシール帳を交換してもらう労力も発生しますよね。



ただ、シールというツールには、可能性を感じているわ。「こども霞が関見学デー」というイベントで、文部科学省の1フロアを活用して6枚のシールを集めるミニシールリレーを開催したところ、子供たちにとっても好評だったの。



約1500人の全参加者のうち、100ものブース展示がある中で、我々のブースには500人の子供たちが集まりましたよね。



移動に車が必要な広域イベントよりも、子供たちが自力で移動できるような範囲で小規模に実施する方が、シールを効果的に活用できそうね。

終わりに

ご当地キャラクターシールリレーは、元々地域活性化の補助金を活用して始めた取組です。2017年は、活用できる補助金がなく、開催を取りやめることも検討しましたが、地域の方々のご協力と大学の支援を受けながら、無事開催することができました。特に景品に関しては、イベント開始



時に協賛品を募らず、「私たちのイベントが地域の役に立ちましたら、ぜひ協賛をお願いします」というスタンスで取り組みましたが、多くの方々に協賛をいただき、魅力的な景品を当選者にお届けすることができました。ご協力いただいた全ての皆様に、心から感謝を申し上げます。

本イベントは、柔軟な発想と行動力がある学生でも、高度な専門性を持つ教員でもなく、事務職員による地域活性化プロジェクトですが、大学の一員として、そして地域の一員として全力で取り組みました。

拙い取組ではありますが、私たちの取組が、しりべし地域の活性化に少しでも役立てば幸甚に存じます。

キャラクターでつなげる地域の輪プロジェクト

川本 雅史
前田 美帆子
北川 瑞穂

ありがとうございました。

